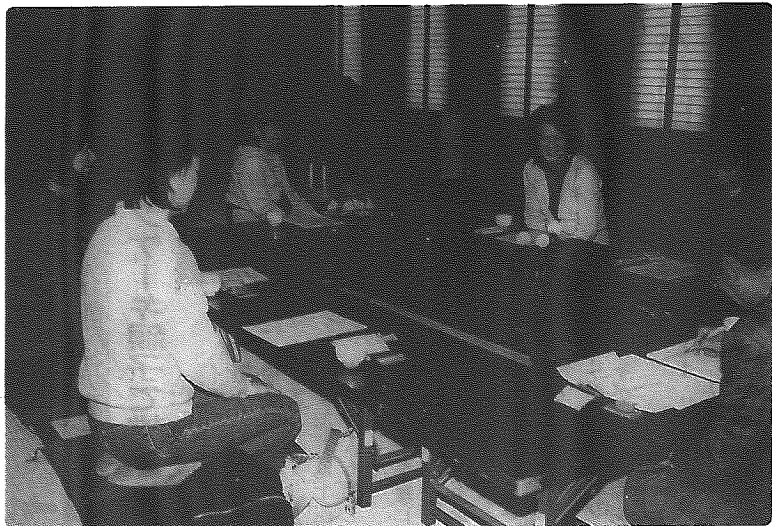


明るい家庭づくり

ママさん座談会

小須戸中央公民館報



「なんでも言い合える家族」「でもさあ〜…?」「お互いに感謝の気持ちで…」等々。いまどきの嫁さん…。よ〜く考えているんだね〜。

《出席者》順不同

- 佐原富士子さん(舟戸1)
- 内山信子さん(中央町3)
- 渡辺礼子さん(竜玄)
- 水沢和美さん(花園町1)
- 池田紀子さん(横川浜)

《司会》

佐藤貞夫(公民館長)

《編集》

野崎義和(公民館主事)

企画・制作

- 小須戸町中央公民館
- 公民館報編集委員会

(発言者はA・B・C・・・で表示)

発行 小須戸町中央公民館
〒956-0101
新潟県中蒲原郡小須戸町
大字小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-3041
編集 公民館報編集委員会

公民館では家庭教育学級の充実、特に力を入れています。親子、祖父母と孫が一緒に楽しく、活動を通しながら学びあう学級「ひよこ学級(乳幼児家庭教育)」、「親子チャレンジ教室」、「祖父母と孫の学級」等を発行に行っています。今回はそれらの公民館活動などに参加されている若いお母さん方から集まっていたいただき、「明るい家庭づくりのために心掛けていること」を中心に話し合ってもらいました。

まずは、家族自慢から

A 気を使いたくないで、自然体でやっています。時期になると家族で野外へ出かけ、山でキノコや山菜、海でアサリをとったりすることがあります。

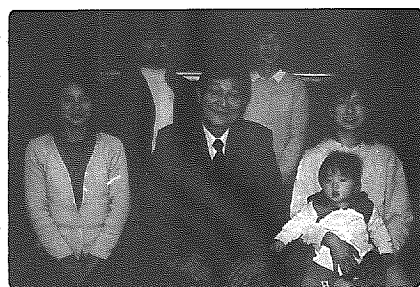
B 祖父と夫は、町で顔が広いので、私が出かけると町の人によく声をかけられます。祖父が、孫を可愛がってくれていることや夫が早く帰宅することも嬉しいことです。

司会 だんなさんが、早く帰って来るといことは、家族にとっては、それだけで大事なことになるんじゃないかねえ。

C 我が家は、にぎやかな家庭です。前に近所のおばあちゃんに「子供の声を聞くだけで心が和むね」と言われました。子供がいて、にぎやかにしていることが、すごく幸せなことなのかなあと、その言葉で感じました。

それと、何でも言い合える関係も自慢の一つです。

D わが家は、みんなが健康で働きの明るい大家族です。



座談会を終えて、一同、にっこり

ちょこっと一言 (189)

もつとしゃべらナイト

以前、レストランで私の隣の席に耳の不自由な夫婦が座りました。その夫婦は楽しそうに手話で話していました。何んだか、私はとても感動した事を覚えています。相手の目を見て次から次へと自分の気持ちを伝える姿はすばらしいです。

天ヶ沢
筒井貞子さん



婦になるとこれって以外と出来ない事だと思えます。普通の夫婦は食事をしながら新聞を見たりに、家に居ても黙ったまま。それで慣れてしまふ夫婦!!

私は、あの時の夫婦のように気持ちをちゃんと伝えられる関係で、人生を楽しみたいの「同志」としての夫婦でいたいと思えます。

自分自身の気持ちを伝える為には「もつとしゃべらナイト」と私は思っています。

歌が大好きで、歌声がよく聞こえます。

家は農家なので、休みの日も全然関係なく、働いています。

みんなで外出することは、ほとんどありません。出掛けるとなると、私達夫婦と子供達で出かけるのが、ほとんどです。

E みんなが仕事もあり、やることもあり、それぞれの世界をもっています。

自分の知らない世界の話を、お互いに持ち寄って話すので面白くて、楽しい家庭です。

いいこと、ばかりじゃないでしょ!!

B 知り合いが多いというのはいいことですが、何かと頼まれごとが多く、断れないで義理を立てることがあります。

C 外づらが、いい分、家へ帰ると、子供たちへ、つい当たってしまうことがあります。(笑い)

明るい家庭づくりの心掛け

C PTAの関係で、夜出る回数が多くなると、子供たちを夫に頼むのですが、おばあちゃんが好きで、おばあちゃんのところへ行ってしまう。申し訳ないなあという思いで早く帰るようにしています。

A 子供の面倒をみてもらう時などは「ありがとうごさいます」「すいません」「お願いします」と言うことを心掛けています。(みんなうなづく)

E みんなが家の中で、何かしらの役割があるということを心掛けています。

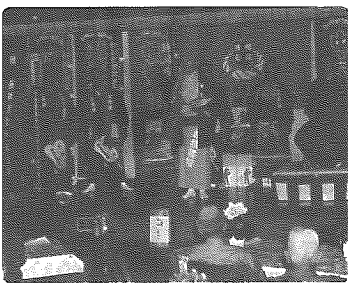
一つ役割があると、それやるうという気持ちが家族のひとりなんだという意識につながると思います。



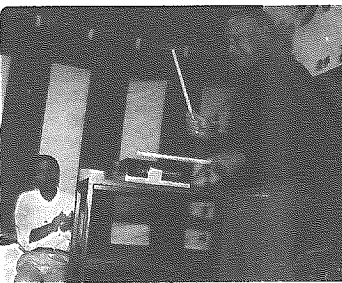
芸能祭「子ども梅囃子」好評

カメラ誌 『熱演』

10月から11月にかけて行われた活動を紹介します。



新潟市から出演「相撲巻首」(横川浜地区)



88才の民謡歌手…大ハッスル

の答えに爆笑)

司会 朝起きた時にお互いにあいさつしますか?

E 台所で立つてますから、みんな台所に来て、「おはよう」を言ってくれます。

A お互いに、会う人ごとにあいさつします。(CさんDさん頷く)

司会 この間、ある会で聞いたんだけど、年をとった人達は「俺達の子供の頃は、家庭であいさつする習慣なんてなかったよなあ」と、言っていましたからね。(参加者は「へえ」の声)

Bさんの所は、家庭であいさつをしますか?

B おじいちゃん、夫のあいさつはありますが、ほかの家族はします。

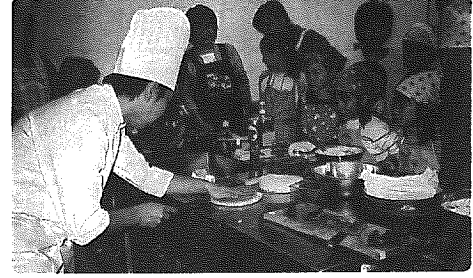
司会 まあ、あいさつ一つとっても家庭の様子は、変わってきているなあと感じますね。

司会 明るい家庭づくりに、若いママさんが細かい気を配っていることが、よくわかりました。

今日は長時間どうも、ありがとうございました。

活動盛りだくさん

デコレーションケーキ親子で挑戦 (小須戸分館)



「やったあ〜!」はやく食べた〜い

最初は生クリームを泡立て、イチゴの並べ方・スポンジの切り方・生クリームを上手に塗る方法などを教えていただきました。参加者は十四家族三十三名で、とても楽しく作ることができました。

特に一番難しかった所は、スポンジの外側に生クリームを平らに塗る部分で、講師の方のように、なかなかうまくいかず苦労していたようです。それでも最後にはイチゴやクッキーを飾り、各家族のオリジナルデコレーションケーキが完成しました。(村井)

矢代田でコンサート



癒しの音色が会場を包む...

去る十一月十六日、ふれあい会館において「フルートとオカリナ」の演奏会が開催されました。

当日は、朝から雷雨があり天候が悪かったにもかかわらず、お子さんからお年寄りまで百五十余名の多数の参加がありました。演奏の中では、目をつむり音色に合わせ体をゆらめたり、一緒に口ずさんでいる姿が見られました。アンコールでは参加者から曲の注文も飛び出し、演奏時間も三十分も延長されたほど、音楽に魅了された楽しいひとときでした。(矢部)

川の単水力発電所を研修視察 (横水分館)



「クリーンエネルギーか?なるほど...」

この発電所は、昭和二年に建設した施設が老朽化した事と、水力資源の有効利用をはかる為にダム式の発電所として二年前の十三年一月に運転開始した。

磐梯朝日国立公園の特別地域に指定されているので自然環境に配慮されている。水力は純国産のエネルギーであり石油等の化石燃料を使用しないので地球温暖化の原因となる二酸化炭素(CO2)の排出は全く無い。山は紅葉だが小雨の降る肌寒い中、熱心に説明を聞き、質問も多く、有意義な一日となりました。(野崎)

ふれあい電話相談
教育相談をはじめ、いろいろな電話相談に応じます。

◆一月の相談日
九日(金)・十六日(日)・二十三日(金)・三十日(金)

◆受付時間
午後一時〜五時

◆電話番号
三八一三三〇〇

◎のり前には、言わなくていいです。
◎秘密は、固く守ります。

催し物のご案内
おはなしのせかいへ
「クリスマス大会」

日時 十二月二十日(土)
午前十時半〜十一時

会場 中央公民館(二階和室)

対象 幼児から大人まで

読み手 おはなしほけつと

主催 中央公民館

冬休みわんぱく広場
「腹話術体験の集い」

楽しくゆかいな腹話術と南京たますだれの実演を行います。又、腹話術のやり方の説明や発声練習も指導するよ。

日時 十二月二十六日(金)
午前十時半〜十一時半

会場 中央公民館(二階和室)

対象 幼児から小中学生

出演 朝日のはるさん(新津市在住)

持ち物 紙コップ(一個)

※入場は、無料です。

おもろい実験教室
カラフルデザイン万華鏡作り

日時 一月十七日(土)
午前九時半〜十一時半

会場 白根地区理科教育センター

対象 白根市、小須戸町の児童・生徒
定員三十名(多数の場合は抽選)

持ち物 参加費五十円(当日徴収)
申込受付 十一月八日・十一月十五日
問合せ 白根理科センター
☎0251-37212924

お知らせ
◎年末年始の公民館休業日
十二月二十七日(土)から翌年一月四日(日)まで

本多さん、芸展で三年連続奨励賞を受賞

第32回新潟県芸術美術展において、本多和宏さん(矢代田二)が、書道部門で三年連続の奨励賞を受賞されました。(写真参照)
芸展では三回入賞すると新潟県美術家連盟会員に推荐する規約に基づいて、本多さんは来年から会員出品になります。
なお、同じ書道部門で坂井スイさん(中央町三)と間野江里さん(新保第三)も入選されました。重ねて、お祝いを申し上げます。
なお、坂井さんと間野さんの作品紹介は公民館報の一月号で掲載いたします。



「変風易俗」

「クリスマス・もちつき大会のつどい」
ほほえみ作業所10周年感謝の集い

ぜひでも参加ください
イベントは、「小須戸中学校吹奏楽部演奏」「もちつき大会」「子ども大正演奏」など.....
どうぞどなたでも、お気軽にご参加ください。

日時 12月21日(日)
午前10時〜午後2時

会場 小須戸小学校体育館

主催 小須戸町をつなぐ育成会 ☎38-3015

- ▼中央公民館
- スपोर्टドクター 松樹 剛史
 - 無名 沢木耕太郎
 - 藍色のベンチャー(上下) 幸田 真音
 - 炎の条件 森村 誠一
 - 天上大風 安岡章太郎
 - 人生への恋文 石原慎太郎
 - 薫へ 届かなかった手紙 瀬戸内寂庵
 - 運命ではなく 蓮池 秀量
 - ヤンキー母校に生きた 義家 弘介
 - ケルテス・タイムル トリビエの泉へえの本
 - トリビエ普及委員会 他九十冊
- ▼ふれあい会館
- まともな人 養老 孟司
 - さらば外務省 天木 直人
 - 異聞・新撰組 童門 冬二
 - わたし革命 有森 裕子
 - 自由と節度 松山 幸雄
 - 他十五冊

文芸欄

みちのくへ続く単純いわし雲 吉澤文子
そぞろ寒ジャングルジムに目が二つ 馬場綾子
山霧や赤き伐り口杉丸太 坂井隆思
佛飯に香りほのぼの今年米 間野良遊
宣誓の声高らかにいわし雲 関根紀男
校庭の一樹の桜紅葉かな 丸山栄子
秋の朝デイサービスの声ひびき 井本マツ子
紅葉狩雨にぬれても人出まし 中野雅世
冬仕度く心の端に置いて待つ 長井武雄
正直が取柄の父で敵が無い 保科志枝
柳(柄)無位無冠取柄は一つ裏がない 藤井春江
取(柄)生真面目が無党派層の票集め 長井武雄
川(題)歯も髪も無いが医者にも縁が無い 能登としお

教室をとびだせ

三年生が、社会科の学習でかまぼこ工場へ出かけました。機械が動き始める、驚きの連続です。「みんな同じ大きさだよ」「ちゃんと板にのってる」「働いている人が少ないね」目を丸くしながら見学しました。

そして、質問コーナーです。「どれくらい作るんですか?」「魚はどこから?」「一番たいへんなことは?」。最後に「かまぼこは、どうして丸い形なんですか?」と質問をしました。「日の出の形を表しています。外側の赤いのが太陽の光ですね。」これを聞いて、子どもたちが色めき立ちました。「初日の出だよ」「わかった!だからお正月に食べ

るんだ」
校外へ出かけて学習することが、年々ふえています。思いがけない発見や感動があります。「生きて働く知識」を身につける大切な学習です。

矢代田小学校 (87)



「すごい!」カマボコ大好き